



かたぐい

学校教育目標

夢ふくらませ 心かがやく



令和4年度
第22号

2022. 9. 22

「授業研究会：1年国語科」

今年度2回目の授業研究会（国語科）が、9月8日に行われました。授業を行ったのは、1年生はっぴい学年です。

1年生の子どもたちは、入学当初から絵本の読み聞かせが大好きで、ひまわりの会のみなさんなどの読み聞かせを楽しんでいました。そして、仮名の学習が進んでからは、自分で絵本などを読む機会も増え、「おおきなかぶ」を読む学習では、劇遊びにも取り組んでいます。

今回の学習では、「もっと劇遊び（音読や動作化）をしたい」という子どもたちの思いをもとに、担任の小林先生が、「いどにおちたぞうさん」という絵本教材（教科書に載っているものではありません。）を使い、「音読劇の発表をしよう」という新たな単元も構成しています。この日の授業は、最後にねずみが登場する場面についての学習でした。

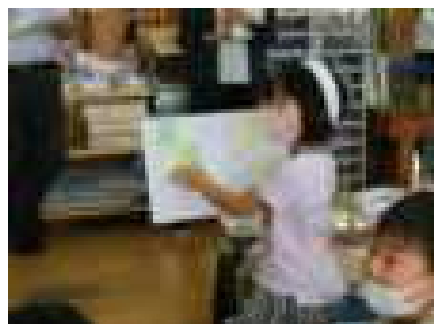
子どもたちは、自分で作った馬や牛など登場人物の手作りお面を付け、全員・グループ・個人など、その時々で授業形態を変えながら音読や動作化に取り組みました。

授業の最後では、1年生の子どもたち全員が、ねずみが登場する場面の様子を、正しく読み取ることができていました。中には、場面の様子だけでなく登場人物たちの気持ちの変化まで考えている子どももいました。

お話の中で使われているちょっとした「ことば」に着目し、それを大切にした先生の単元構成と授業展開が、子どもたち一人一人の確実な読み取りにつながっていると感じました。

今回の学習は、次の単元「学習発表会の劇をつくろう」へとつながっていきます。場面の読み取りがしっかりとできている1年生の子どもたちが、学習発表会に向けて、どのような劇を創っていくのか、とても楽しみです。

また、子どもたち自身が、学年の発達段階に応じて文章や情報を読み解き、子どもたち同士での対話や交流を通して、考えを常にアップデートしていくことができるよう、私たち教師は、子どもたちの発言や思いをつなぐコーディネーター、ファシリテーターとしての力をさらに伸ばしていけるよう、今後も研修に励んでまいります。



「3年くりっこ探検隊：事後学習」 ～私たちの田沢湖の魅力を体感しよう（辰子姫伝説）～

20日（火）、3年生のくりっこ探検隊事後学習が行われました。たつこ姫伝説に関する地域案内人として門脇光浩さんにおいでいただき、「八郎太郎」についてなど、たつこ姫伝説や西木に関わるいろいろなお話をしていただきました。

「八郎太郎」については、八郎太郎がたつこ姫に逢うために歩いた道中について、ご自身が実際にそのルートを歩いた経験をもとにお話してくださいました。

その中で、伝説では八郎太郎が泊まったとされる家が15軒あり、そのうち11軒が、現在でも残っているというお話がありました。子どもたちからは、「伝説なのに、なぜ実際に泊まった家があるの?」「伝説じゃなくて本当の話なの?」「じゃあ、たつこ姫伝説も本当の話???」という声が聞こえてきました。

学習の最後には、西明寺地区にある「オバケ石伝説」についてもお話がありました。

子どもたちは、伝説の不思議さと現実との狭間に迷い込んだようです。けれども、その迷いが「たつこ姫伝説」への関心のさらなる高まりへとつながり、その高まりが、子どもたちを活動のまとめへ導いてくれると考えています。

地域案内人としてご協力いただいた門脇光浩さん、本当にありがとうございました。



「5年稲刈り体験」

昨日21日に、5年生は稲刈り体験をしました。台風14号の影響で1日延期されましたが、子どもたちの興味関心も高く、楽しみにしていた稲刈り体験でした。

初めは、簡単そうに思えた刈取りでしたが、鎌を使うのが初めてという子どもも多く苦戦していました。それでも、協力していただいた方々から、鎌の使い方などアドバイスをいただきながら、次第にスムーズに刈り取ることができるようになりました。そのあと、田んぼの提供や稲の管理をしていただいた佐藤庄誠さんに、コンバインで刈り取る様子を見せていただきました。

作業している子どもたちの様子からは、協力して作業する姿が見られ感心しました。また、作業や見学を通して、手作業の大変さと農業機械のすごさや便利さを実感できたようです。本当に『実りの多い』稲刈り体験になりました。

田植えから稲刈りまで機会を提供してくださった佐藤庄誠さん、子どもたちに指導してくださったJAの皆様、5年生の保護者の皆様、貴重な体験をさせていただき誠にありがとうございました。

